

**KOMATSU**

**ガラパゴスが、  
どんな現場でも  
大活躍。**



**NEW**

# ガラパゴス・BR380JG登場!

**作業能力が格段にアップ!  
作業性・操作性も向上!  
ここがいいね! 新世代ガラパゴス**

一歩先をゆくりサイクル・ソリューション

# ガラパゴス PRESS

**VOL.6**

コマツ 営業本部 環境リサイクル事業部  
TEL : 03-5561-2707 FAX : 03-5561-1840

GARAPAGOS ISLAND ガラパゴスアイランド  
<http://www.garapagos.co.jp>

**魅力実証編**

■解体業の  
お客様から



「従来機になかった新機能のおかげで、とにかく手間がかからないのが最大のメリットです」

■土木・建設業の  
お客様から



「ガラパゴス工法でお客様から高い信頼を獲得。新型は従来機比で作業能力約40%向上を実測で確認済みです」

■ゼネコンの  
お客様から



「現場循環型工法なら、処理費用の大幅な軽減が見込めます。さらに環境問題、工期などさまざまな面から考えても、理想の工法といえると思います」



**いま、NEWガラパゴスが現場で活躍中!  
お客様から高い評価をいただいています。**

詳しくは中面を  
ご覧ください

# ここがいいね! 新世代ガラパゴス BR380JG

# 魅力実証編

## ■解体業のお客様から 渡辺解体興業株式会社様

従来機にはなかった新機能のおかげで、とにかく手間がかからないのが最大のメリットです。



千葉県・渡辺解体興業株式会社  
工場長  
太田道男様

現場循環型工法をいち早く採用し、BR200Jの時代から代々ガラパゴスを使用している渡辺解体興業株式会社では、2003年度に従来機 (BR350JG) との入替えてBR380JGを10台以上

導入。すでにさまざまな現場で稼動しており、特に新機能に高い評価をいただいた。

「BR380JGは従来機に比べて、生産性、メンテナンス性、ランニングコスト面などすべてが格段にアップしたという印象です。なかでも従来機では設定に時間の掛かった、出口のスキマ調整を自動化した『出口セット全自動調整システム』は魅力的ですね。また解体現場には必ず鉄筋などの異物が付き物で、従来機ではかみ込んでしまうとプレートが曲がり、交換のための修理=休車となっていた問題も、『油圧式クラッシャ保護機構』により解消され非常に助かっています。BR380JGはとにかく手間がかからないという点が最大のメリットだと思います」

## ■土木・建設業のお客様から 濱田建設株式会社様

ガラパゴス工法でお客様から高い信頼を獲得。新型は従来機比で作業能力約40%向上を実測で確認済みです。



長崎県・濱田建設株式会社  
濱田利明様

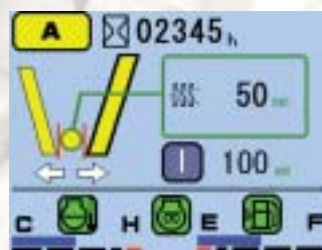


## どんな現場でも力を発揮! NEWガラパゴス BR380JGの新機能

### ▶ダウンタイムを大幅減少!

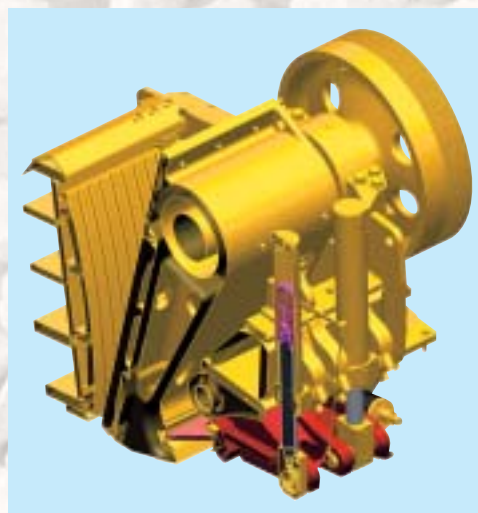
画期的な『出口セット全自動調整システム』特許出願中

- クラッシャの出口スキマをワンタッチ操作で自動調整可能。
- 出口スキマは3つのモードで調整。



世界初『油圧式クラッシャ保護機構』特許出願中

- 金属など異物をかみ込んだとき、シリンダが縮むことでクラッシャを保護。



### ▶作業効率が大幅に向上!

大容量高速クラッシャ搭載

- クラス最大の42×22インチのクラッシャ採用

**供給口面積25%アップ**  
(従来機:BR350JG比)



- クラッシャ回転数330rpm

**10%アップ**  
(従来機:BR350JG比)

濱田建設株式会社では、1999年にBR350JGを、そして2003年にはBR380JGを導入した。新世代ガラパゴスBR380JGは、長崎県の大規模なニュータウン造成工事(写真)でフル稼動し、確かな手応えを感じたという。その後も、6年に及ぶガラパゴス・ユーザとしての経験を踏まえ、お客様のニーズにこたえるため“機械を使いこなす”ことで信頼を勝ち得ているという。

「品質、スピード、生産性の向上という点で、同業他社との優位性を認めていただいています。品質面では、『出口セット全自動調整システム』により、お客様の希望される骨材の変更が、ワンタッチで出来るようになったこと、また、処理スピードに関しても、ライバル社の保有機に比べ、時間あたりの処理能力が優るので、工期短縮につながると高評価をいただいています。さらに、メンテナンス性が良くなったことで、クラッシャが詰まったときに、機械が休車というロスが減り、生産性が上がりました。これらの新機能を総合して、従来機に比べ作業能力が約40%アップしていることを確認しています。“機械を使いこなす”ということは、お客様が安心できる品質を安定的に供給しつつ、納期に関しても満足していただけることだと思います」

受注にも変化が現れているという。

「うれしいことに、BR380JG導入以来、それまで取引をいただいていたお客様からの引き合いが増えています。今後も、民間・行政を問わずガラパゴス工法を売り込み、顔を覚えていただき、当社の実績をアピールして、これからは役立てていきたいと考えています」



## ■ゼネコンのお客様から 鹿島建設株式会社様

現場循環型工法なら、処理費用の大幅な軽減が見込めます。さらに環境問題、工期などさまざまな面から考えても、理想の工法といえると思います。

鹿島建設株式会社  
(サッポロビール(株)埼玉工場解体撤去工事)  
工事事務所 所長  
園部良一様



2004年9月完了を目標に、埼玉県川口市のサッポロビール(株)埼玉工場の解体撤去工事が進められている。当解体工事では建設副産物をできるだけ外に出さないことを目的に、**現場循環型工法**が採用され、BR380JGを含む6台のガラパゴスが稼動している。その活動状況についてお聞きした。

「これだけの大規模な工事ですから、環境問題、コスト、工期ということを考えた時に、現場で建設副産物の再利用を行う現場循環型工法が提案され、弊社とお施主様との意向が一致して採用されました。そのなかで、この広い敷地内で機

械の設置場所をやりくりしなければならないという点と、我々の品質要求に十分に答えられるという二つの観点から、コマツの自走式破砕機ガラパゴスを導入することにしました」

現場では大量のコンクリートガラが発生する。これを全量現場で破砕して、その場でリサイクルする計画であるという。「発生量は約10万m<sup>3</sup>と見込んでいます。破砕したコンクリートガラは、基礎の埋め戻し、表層部分への利用に大半を費やす予定です。また一部、他の現場への利用も考えています。現場でのリサイクル率を上げ、とにかくできるだけ外に出さないようにしたいと考えています」



この解体工事において、もし**現場循環型工法**を採用しない場合には、膨大なコストが掛かる。

処理費用についても話をお聞きした。

「すべてのコンクリートガラを場外へ排出し、破砕処理後、再び運んで埋め戻しなどに使うとすると、そのコストは想像するだけで膨大です。現場循環型工法という考え方がなかった今までは、

このような方法をとっていた訳ですが、コスト面で考えるとぞっとします。これがガラパゴスを使う工法では、ガラパゴス自体の運搬費と油圧ショベル2台、そしてそれらの人件費のみで済みますから、処理費用の大幅な軽減が期待できます」

※ご登場いただいた方々の敬称は、本文中において略させていただきます。

**環境保護、コスト削減、工期短縮などにおいて、現場循環型工法はこれから主流になることは間違いないといえます。その主力となるのが自走式破砕機ガラパゴスです。今後ともぜひご注目ください。**

●お問い合わせは

**KOMATSU**

営業本部  
環境リサイクル事業部

TEL.03-5561-2707 FAX.03-5561-1840